ぐんま経済新聞

発行所 群馬経済新聞社
本　社（郵便番号371-0017）
前橋市日吉町3-31-17 3F
電話代表（027)289-0990
FAX（027)289-3045
郵便振替口座 00390-5879
©群馬経済新聞社 2016

# 高級衣類に特化しクリーニング

## 関東近郊へ自社配送

## ドレス、タキシード、着物…

### 協和

清掃事業やクリーニング事業などを手掛ける協和（前橋市元総社町、大嶋秀樹社長）は1日、高級衣料専門のクリーニング店「協和クリーンラボ」（高崎市棟高町957−1、☎027−373−0270）をオープンした。自社運営してきた一般的なクリーニング店を、ウエディングドレスやタキシード、和装などの婚礼衣装、ブランド品の高級衣類に特化した店舗に業態転換したもの。関東近郊への自社配送や品質の高さなどで差別化を図っていく。同店の動向を踏まえ、他地域での展開も検討していく。（湯浅順一）

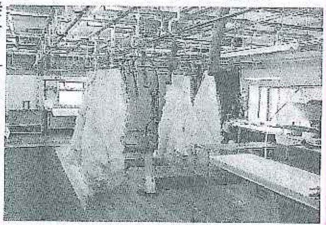
同社は65年、「大嶋クリーニング店」として創業。67年に協和ドライに名称変更。98年に清掃事業部を立ち上げ、05年に清掃事業を手掛ける新日本クリーンをM&Aにより取得。今年4月に協和ドライと新日本クリーンが合併、協和として新たにスタートした。

オープンした「協和クリーンラボ」

こうした中、開業から約50年経過したクリーニング事業に関して「競争激化や時代の流れから、このまま続けていても、しりすぼみするだけでは」（大嶋社長）と判断。通常のクリーニング店の運営からは撤退する一方、これまで培ったノウハウを生かせる新業態に乗り出すこととした。

「協和クリーンラボ」は、高崎市市民活動センター近くの創業店を全面的に改装した。建物外観は黒を基調とし、入り口部分となる壁には、ウエディングドレスと着物、タキシードをデザインしている。

店内には水洗い用の業務用洗濯機1台とドライ機2台を設置。また、ドレスなどの繊維を傷めたり、シルエットを崩すことのないよう、つるしながら低温乾燥させる乾燥室を3部屋設けた。対象の衣類に応じて温度設定する。そのほか、しわを取るハンディースチーマーなどもそろえた。


創業店を全面改装した

スタッフは7人体制。京洗い一級技能士を配置し、着物の生地を傷めることなく、洗いからしみ抜き、仕上げまで行う。関東近郊については自社で配達する。群馬・埼玉便、都内便などに分け、定期的に配送していく。

営業時間は午前9時から午後6時まで。土曜・日曜定休。結婚式場や貸衣装店、一般個人などがターゲット。オープンから2カ月間は、お試しキャンペーンとして無料でクリーニングを行う。

大嶋社長は「ドレスはシルエット、素材などが常に変化している。それに対応するためには実験、研究が必要なことから〝ラボ〟と名付けた。一点一点気持ちを込めて、お客様の要望に応じてきれいにしていく」と話している。

同社は、クリーニング事業のほか、一般家庭、企業・事務所向けの清掃事業、福祉用具のレンタル・販売の介護事業、マット・モップ・空気清浄機などをレンタルするサニタリー事業を展開している。

---

# 高崎飯塚にホール

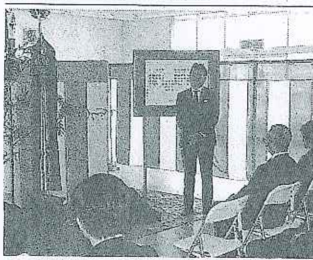
## 来年3月、家族葬にも対応

### メモリード

冠婚葬祭互助会大手のメモリード（本社・前橋市大友町、吉田卓史社長）は17年3月にも、県内22カ所目となる葬祭ホール「メモリード飯塚会館」（高崎市飯塚町1132−1）を開設する。11月7日に関係者を集めて同所で地鎮祭を行った。

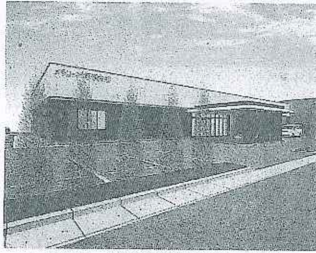
食品スーパー「ベルク飯塚店」そばのドラッグストアだった建物を改修するもの。敷地面積は約1840平方ﾒｰﾄﾙ。平屋建てで床面積は約670平方ﾒｰﾄﾙ。式場は約70人収容が1室のほか、家族葬や親族葬などに対応する約20人収容が1室。ロビー、親族控え室、導師控室なども用意する。

設計は亦野建築設計事務所、施工は冬木工業。開業準備室は高崎メモリードホール内（☎027−324−0983）。


地鎮祭終了後あいさつする吉田社長

地鎮祭にはメモリード関係者や設計、施工業者など約30人が出席した。地鎮祭終了後、吉田社長は「私が、たまたま見つけた物件で、土地、建物を購入した。工期は短いが、最高にすばらしい建物が完成することを願っている」とあいさつした。

同社の高崎市内の葬祭ホールとしては「メモリード高崎典礼会館」（寺尾町）、「高崎メモリードホール」（高関町）、「高崎北メモリードホール」（足門町）に次いで、4カ所目となる。


メモリード飯塚会館のイメージ図

---

# 女性の生き方・働き方学ぶ

## ミスコン体験談とメーク講座

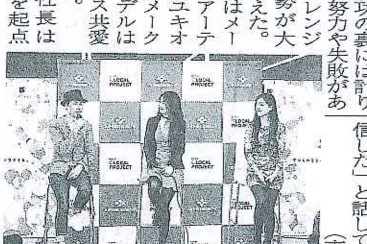
### 前橋国際大

共愛学園前橋国際大学（前橋市小屋原町1154−4、大森昭生学長☎027−266−7575）は5日、同大で「Make UP!〜プロが魅せる女の美学〜」と題した講演会を開いた。総合電気設備工事業の双和電業（前橋市小屋原町、渡邉辰吾社長）が企画・共催した。同大学生や一般来場者を含め100人が参加した。

第1部は「ミスコン世界大会出場者による講演〜女性の生き方・働き方〜」。伊勢崎市出身で社団法人ミスジャパンエージェンシー代表理事の大野典子さん、複数のミスコンテストに出場経験のある中尾忍さんが「一見、華やかに見えるミスコンだが、成功の裏には計り知れない努力や失敗がある。チャレンジする姿勢が大切」と訴えた。

第2部はメークアップアーティスト森ユキオ氏によるメーク講座でモデルは16年のミス共愛が務めた。

渡邉社長は「美しさを起点としたグローカルプロジェクトを地元学生と連携して取り組みたいと思った。イベントを実施して、地方創生につながると確信した」と話している。（東直樹）


イベントには学生ら約100人が参加した

---

# 鎌田實さんが講演

## 19日、共愛学園で

共愛学園前橋国際大学保護者後援会（前橋市小屋原町）と共愛学園中学校・高等学校保護者後援会は11月19日、中学・高等学校大礼拝堂で文化講演会を開催する。諏訪中央病院名誉院長の鎌田實さんが「〝がんばらない〟けど〝あきらめない〟〜命を支えるということ」という演題で講演する。

鎌田さんは東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県の諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、つぶれかけていた病院を再生させた。「健康づくり運動」「住民とともに作る医療」を実践し脳卒中死亡率の高かった長野県は長寿日本一、医療費も安い地域となった。

開場は午後1時30分、講演は午後2時〜同3時30分。入場無料（手話通訳あり）。

問い合わせは共愛学園前橋国際大学☎027−266−7575、共愛

---

# 戦略商品相次ぎ投入

営店を1店舗に絞り込んでいた。

新体制移行後、業績が

で縦14ｾﾝ×横12ｾﾝ×奥行き12ｾﾝ。若年層への販路拡大を目指す。

鶴（星野物産）の使用によりふっくら、しっとりと仕上がった。北海道産

---

ぐんけい録

## 繋がり

秋

する

い。

れか

なる

方が増える。

遺憾ながら亡く

結婚式や披露宴

は、他人同士で

人の人間が新たに

係を結び、夫婦と

家庭を築くことを

弟、親戚、恩師、

に広く披露し、皆

されながら社会的

されることにある。

葬儀は、故人が

弟、親戚、お世話

た恩師、仕事関係の

そして友人等に別

げる儀式といえる。

考えると、一見正

みえる二つの儀式

実は共通するもの

ことに気付く。

それは、人は人

あるいは人と社会

がりやその節目を

式だということで

そう考えると、結

や披露宴を親族だけ

るいは友人だけを

会費形式で行うと

やり方は、あまり

いことではないと

同様に、家族な

だけでの葬儀も、

好ましいことでは

いえる。

人と人、あるいは

社会との繋がりが

---

平成28年11月10日

[illegible]と「犯罪の起きにくい社会づくり等に関する覚書」を結んだ。船越谷尚彦社長は「今回の締結で、さらに地域に貢献できるのでは」と語る。（10面）

液体急速冷却装置を開発・おふくわけ本舗とスイシン（2面）
県内企業88社が参加・
U・Iターン合同企業説明会in群馬（3面）
「ナイス住まいるCafe群馬」オープン・ナイスホーム（6面）
地元産使用のオリジナル品開発・鬼石観光ホテル（7面）
板倉ニュータウンに新工場開設・東基（8面）
「スマートものづくり応援ツール」に採用・
CommStepLLC（9面）
建設データ（3〜5面）

群経オンライン　http://www.gunkei.com

MITSUBA
http://www.mitsuba.co.jp
心　ひろがる技術
夢の翼
ミツバは、社会と環境に調和した技術の創造を通して、世界の人々に喜びと安心を提供します。
株式会社ミツバ
〒376-8555
群馬県桐生市広沢町1-2681
☎(0277)52-0111(代)

バッジ
カップ
メタル
リボン
シール
帝彰堂
(231)3311

前橋駅前
青柳旅館
027(221)5524
カラオケサロン

工場安全祈願
方位相談
出張神事
太田 冠稲荷神社
0120(32)7000
kanmuri.com

すべてはお客様の笑顔のために
ドコモショップ前橋西店
群馬県北群馬郡吉岡町大久保891-1 フォリオ吉岡SC内
0120-737-400
ドコモショップけやきウォーク前橋店
群馬県前橋市文京町2-1-1 けやきウォーク前橋1F
0120-507-440
ドコモショップイオンモール高崎店
群馬県高崎市棟高町1400 イオンモール高崎1F
0120-336-936